

令和7年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【一 般 選 抜】

人文社会学専攻  
地理学コース

〔 専 門 科 目 〕

試験日：令和6年8月30日（金）

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙に記入すること。  
なお、解答用紙には受験番号及び氏名を記入すること。
2. 総ページ数 5 ページ（表紙を含め4枚）
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

**第 I 問** 次の 6 つの用語のうちから 3 つを選び、その意味や内容について、具体的に説明しなさい。解答にあたっては、選択した番号と用語を明記し、解答を解答用紙に記しなさい（解答順は問わない）。なお、必要に応じて図表などで示してもよい。

- (1) 火砕流
- (2) 気候景観
- (3) 縄文海進
- (4) 近隣住区論
- (5) 集積の利益／不利益
- (6) フードデザート

**第Ⅱ問** 以下の問1～2のうちから1つを選び、解答用紙の所定の欄に選択した問の番号を明記して、解答しなさい。なお、必要に応じて図表などで示してもよい。

**問1** 下の図は、国内の水害による死者・行方不明者数と浸水面積当たりの一般資産被害額の推移を示したものである。以下の設問に答えなさい。

**図は、著作権の関係で掲載しておりません。**

資料：小野映介・吉田圭一郎編『みわたす・つなげる自然地理学』古今書院、2021年。

- 1) 図から読み取れることを述べなさい。
- 2) 1)が生じた背景や理由について説明しなさい。
- 3) 近年激化しつつある水害に対して、国内でどのような対策が行われているか。あなたが知っていることを述べなさい。

問2 下の図は、2005年の国勢調査の小地域統計に基づく、東京23区の社会経済的特徴と外国人集住地区を図にしたものである。これらの図に関わる以下の設問に答えなさい。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

資料：桐村喬（2013）居住地域構造との関係からみた東京23区における国籍別外国人集住地区の社会経済的特徴、  
人文地理 65（1），29-46.

- 1) 東京23区の社会経済的特徴（左上図）と国籍別（韓国・朝鮮、フィリピン、アメリカ）の外国人集住地区にはどのような関係があるか、具体的に説明しなさい。
- 2) 国籍によって集住地区が異なる要因について、多面的に説明しなさい。